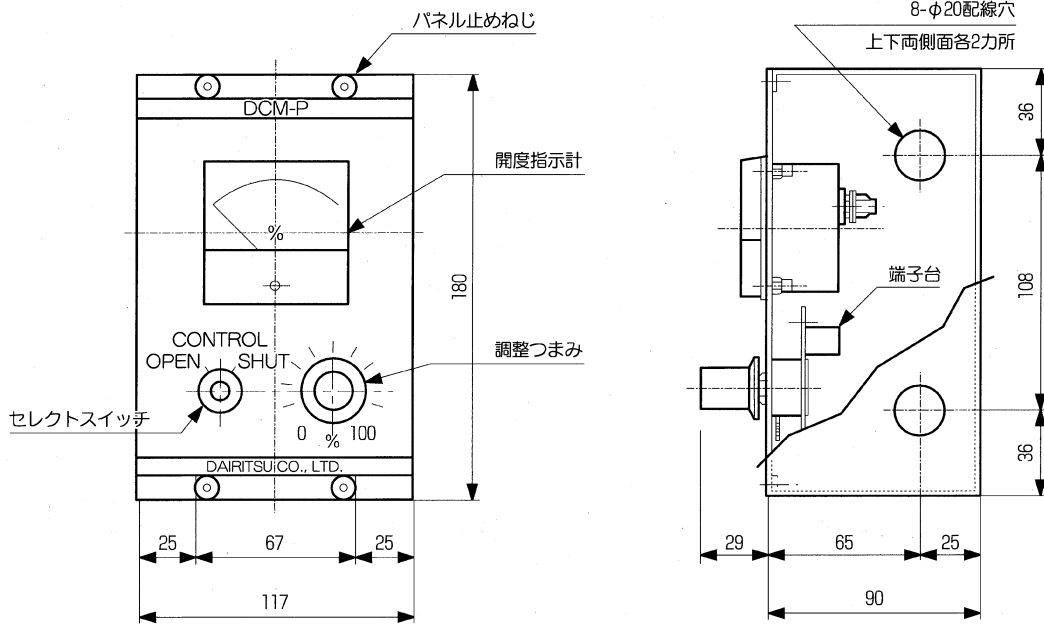


DCM-P 設定器取扱説明書

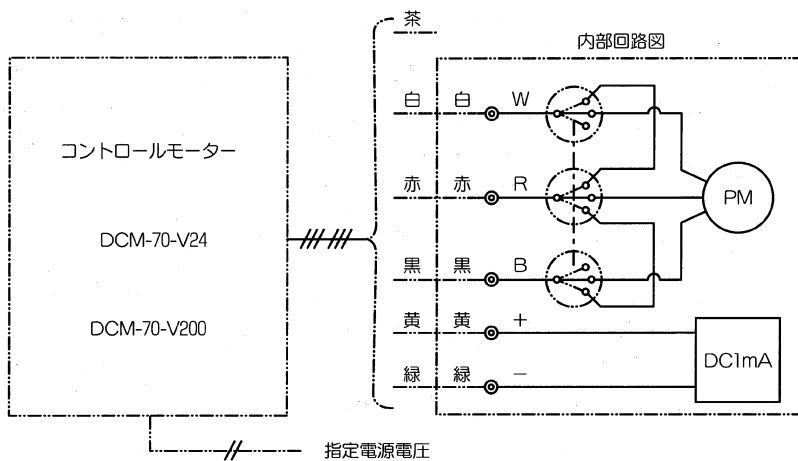
このたびは、本操作機器をご採用頂きまして、誠に有難うございます。本操作機器を、正しくお使いいただくために、必ず当取扱説明書をお読み下さい。

また当取扱説明書は、最終ユーザー様のお手元に届くようご配慮下さい。

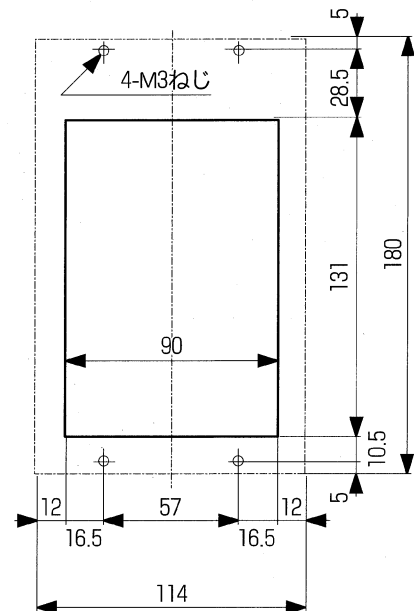
◆外形寸法



◆結線図



◆パネルカット寸法



◆結線方法

- 1) パネル止めねじ(M3化粧ねじ)を外し裏面の端子台に配線します。
- 2) 端子台2P分は空き端子です。コントロールモーターの電源中継端子として利用されても結構です。
- 3) コントロールモーターの6芯キャプタイヤの色線を端子ネーム通り結線して下さい。尚茶色線は使用しませんから絶縁処理をして下さい。
- 4) 適当な配線穴を利用しリード線を外部に出して下さい。
- 5) パネル止めねじ(M3化粧ねじ)を取付けます。

◆運転方法

- 1) コントロールモーターの電源を入れます。
- 2) セレクトスイッチのつまみの白線を[SHUT]に合せます。コントロールモーターは全閉位置まで動き、開度指示計は0%を指します。
- 3) セレクトスイッチのつまみの白線を[OPEN]に合せます。コントロールモーターは開位置(開度調整トリマー設定位置)まで動き、開度指示計も連動します。
- 4) セレクトスイッチのつまみの白線を[CONTROL]に合せ、調整つまみを左一杯に回します。コントロールモーターが全閉位置まで動き、開度指示計は0%を指します。
- 5) 調整つまみを右一杯に回します。コントロールモーターが開位置まで動き、開度指示計も連動します。
- 6) 調整つまみの周囲は約10%の目盛を割り振っています。調整つまみの白線を任意の開度に合わせばコントロールモーターを希望する位置に調整できます。
- 7) 2. 3. の動作をしてもセレクトスイッチを[CONTROL]に戻せば、元の調整位置にコントロールモーターは復帰します。

◆その他取扱注意事項

- 1) 電源とコントロールモーターが離れている場合は、コントロールモーター接続部分で規定値電圧が確保されるよう、元の電圧やケーブルの太さを考慮し選定下さい。
- 2) 信号入出力線には、ノイズが載がらないように対策をして下さい。
- 3) 調節計の設置環境は、高温、多湿、腐食性ガス、爆発性ガス等の雰囲気、振動の多い場所は避けて下さい。
- 4) 長期間保管される場合や、結線せずに放置する場合は、調整系内部に水や、湿気が入らないようにして下さい。
- 5) 調節計の周囲は、結線及び、メンテナンスの為にスペースを必ず確保して下さい。



■ダンパーの総合メーカー
株式会社 **ダンパー**

本 社：〒459-8001 名古屋市緑区大高町字丸の内38-1

TEL (052) 622-6351 FAX (052) 622-6355

東京営業所：〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-4-3 若山ビル2F

TEL (03) 5637-9921 FAX (03) 5637-9923

静岡営業所：〒422-8041 静岡市駿河区中田2丁目1番6号 村上石田街道ビル5F

TEL (054) 289-5255 FAX (054) 289-5256

工 場：関(岐阜)、名古屋 物流センター：関(岐阜)